

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、当院救急医療科は全国の外傷診療に関わる診療情報を登録する、「日本外傷性データバンク」に参加しております。「日本外傷性データバンク」とは、日本救急医学会と日本外傷学会が構築した、全国の外傷診療に携わる医療機関からの診療情報を集積したものです。これを分析することで、外傷診療の質を向上させることを目的としています。防衛医科大学校防衛医学研究センター外傷研究部門と共同で実施する下記研究のために、本学で保管する下記の診療情報等を下記代表責任研究機関に対して提供しています。

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは代表責任機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは代表責任機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名]日本外傷データバンクへの患者登録と登録データを用いた臨床研究

[共同研究代表責任機関及び研究代表者]

代表責任機関・研究代表者：防衛医科大学校防衛医学研究センター外傷研究部門 齋藤大蔵
本研究に関する問い合わせ先：防衛医科大学校防衛医学研究センター外傷研究部門 齋藤大蔵
電話：電話:04-2995-1211 内線 2739（応対可能時間：平日9時～16時）
Eメール：jtdb@jtcr-jatec.org

[利用・提供の対象となる方]

2021年12月8日～2023年3月31日までの間に当院救急医療科を受診され、重症外傷(6段階の重症度スコアで3以上)を有する患者様です。

[利用・提供している診療情報等の項目]

診療情報等：カルテに記録されている受傷機転や病院前・搬送時・来院時の情報（受傷部位、血圧、脈拍、体温、処置など）、既往歴、血液検査や画像検査の所見、輸血・手術などの治療内容、退院時の情報などです。

[利用・提供の目的]（遺伝子解析研究：無）

「日本外傷データバンク」は、全国の外傷診療に携わるたくさんの医療機関からの診療情報を集積したもので、これを分析し外傷患者さんに対する診療の質向上を目的とした共同研究の実施です。

[主な共同研究機関及び研究責任者]

1. 東京医科歯科大学医学部附属病院 救急科 教授 大友康裕
 2. 東京大学医学部附属病院 救急科 助教 上田吉宏
 3. 日本医科大学付属病院 高度救命救急センター 教授 横堀将司
 4. 帝京大学病院 救命救急センター 准教授 藤田 尚 など全国288施設(2020年3月現在)。
- 施設一覧はホームページ(<https://www.jtcr-jatec.org/traumabank/dataroom/data/1.pdf>)に掲載されています。

[利用・提供期間および主な提供方法]

期間：倫理審査委員会承認後より2023年3月までの間（予定）

提供方法： 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

[この研究での診療情報等の取扱い]

倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、どなたのものなのかわからないように安全管理措置（匿名化）をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東医療センター 救急医療科 教授 庄古知久

研究内容の問い合わせ担当者：東医療センター 救急医療科 准教授 小島光暁

電話：03-3810-1111（内線7733）（応対可能時間：平日9時～16時）

ファックス：03- 03-5855-6319

Eメール：kojima.mitsuaki@twmu.ac.jp